

主要背景情報(CI)

分類	番号	旧番号	主要背景指標名	単位	主要背景情報の解説	計算式	29年度	30年度	元年度
水道事業体のプロフィール	CI1	新規	給水人口規模	人	実際に給水を行っている人口。給水人口規模によって水道事業の経営規模は大きく異なります。	現在給水人口	186,650	185,264	184,372
	CI2	新規	全職員数	人	水道事業に携わる職員数。水道事業の経営規模によって全職員数は大きく異なります。	-	100	103	102
システムのプロフィール	CI3	新規	水源種別	-	水道水源の種別。水道事業にとって基礎的な構成要素であり、浄水処理費用、施設の維持管理費用などに影響を与えます。	-	「表流水」 「伏流水」 「浅井戸」 「深井戸」 「湧水」	「表流水」 「伏流水」 「浅井戸」 「深井戸」 「湧水」	「表流水」 「伏流水」 「浅井戸」 「深井戸」 「湧水」
	CI4	新規	浄水受水率	%	年間配水量(受水量を含む)に対する浄水受水量の割合を示したものの。本市では、全て自己水源で賄っているため受水をしていません。	浄水受水量 / 年間配水量	0.0	0.0	0.0
	CI5	新規	給水人口1万人当たりの浄水場数	箇所/ 10000人	給水人口1万人当たりの浄水場数。水道事業にとって基礎的な構成要素であり、浄水処理費用、施設の維持管理費用などに影響を与えます。	浄水場数 / (現在給水人口/10,000)	4.66	4.64	4.66
	CI6	新規	給水人口1万人当たりの施設数	箇所/ 10000人	給水人口1万人当たりの施設数(浄水場及び浄水場より下流の、送・配水に必要な施設(ポンプ台数、配水池数など))	(浄水場数 + 送・配水施設) / (現在給水人口 / 10,000)	14.57	14.47	14.54
地域条件のプロフィール	CI7	新規	有収水量密度	1000m ³ /ha	給水面積1ha当たりの年間有収水量。水道事業自体の効率性を示します。	有収水量 / 計画給水区域面積	1.13	1.12	1.09
	CI8	2008	水道メーター密度	個/km	配水管1km当たりの水道メーター数。水道事業自体の効率性を示します。	水道メーター数 / 配水管延長	46.28	46.62	45.49
	CI9	新規	単位管延長	m/人	現在給水人口1人当たりの導・送・配水管延長の距離。水道事業自体の効率性を示します。	導送配水管延長 / 現在給水人口	9.33	9.45	9.53